

ばっぺーる通信

今年の抱負っぽいこと語りますよ号

ばっぺーる通信とは…ワーカーズホームの活動報告やお知らせなどを皆さまへお伝えする通信です。興味を持って読んでくださったらうれしいです。そしてコーヒーを注文していただけたらととってもうれしいです。

ばっぺーるの店長Talk

楽しいことならなんでもやりたい

あたらしい年を迎えましたが皆さまいかがお過ごしでしょうか。皆さまがおめでとーございませう。と書くにはあまりにも大変な世の中で、先ほどから新年のご挨拶を書こうと思いつつもなかなかタイミングが逢わずにいます。今年の年末年始はまったくお正月感がなく、土日を始めた普通の4連休として過ごしました。普段からテレビやネットのニュースをほとんど見ないことが年始感のなさを増幅しているのかも知れません。

「というところで、唐突ではありますが2021年にワーカーズホームとカフェでやりたいことを5つくらい発表します。

「職員を増やしたい」

メンバーが増え、作業内容が増え今の職員数では手が回りません。昨年4月に期待の新人が入社し、一緒に頑張ってくれています。まだ足りませんが、弊社へ1度使ってみてみたかった。次の職場の候補にいかかがでしょうか。出入りが多いこの業界で、立ち上げ時からほぼ同じ職員で運営しているのが自慢です。

「寝泊まりする場所が欲しい」

以前から要望はあったのですが、お金がなく始められませんでしたが、今年はあるかと確保したいです。ワーカーズホームの指定を受けられたらいいのですが、難しければシェアハウスとして運営します。

「ホンモノの焙煎機が欲しい」

今、使っている焙煎機に不満はまったくありません。本当に、ボタン操作だけで煎り具合を変更でき、煙もあまり出ず、定期的にメンテナンスしてあげれば壊れることもなく使いやすい焙煎機

ワーカーズホームのコーヒーが飲めるのはワーカーズホームカフェだけ！
使っています。不満はなかったのですが、カフェにホンモノのエスプレッソマシンを導入し、日々、それを使っているメンバーの姿を見て、いつか、うまく焼けてなくていいのでガス焙煎機をメンバーに使ってもらいたいと思いつくようになってきたのです。

「移動販売車両が欲しい」

例年毎月1回1日、イベントでの「コーヒー販売があり、中には毎回参加するのを楽しみなイベントもありました。ところが今年度はほとんどイベントが中止や延期となっていました。イベントでは販売を通して多くの方々と関わる事ができ、それがメンバーにとって、「社会に参加している」感じだったり、「必要とされている」感じを得ることができない機会でした。イベントがないなら、こちらから出ていくという、というところで移動カフェ、展開は可能か？

「農園でのコーヒー豆の収穫量を増やしたい」

コーヒーを栽培している多くの方々、の助言やサポートを受けながら細々と続けているワーカーズホーム農園。収穫量は毎年5キロ10キロ程度と、ほんの少しですが、確実に需要があり、お困り合せていただいてもお断りすることが多く心苦しいばかりです。現在、農園では土壌改良を行い、新たにコーヒーの木を二十本ほど植える予定で、数年後の収穫が楽しみです。さらに農園には大きなプロジェクトに参加し、ワーカーズホームの育てる予定です。詳細はまだお伝えできませんが、面白そうな展開にワクワクしています。

こんな感じのことを今年はやっていきたいと考えています。一緒に面白がって楽しんでくれるメンバーを募集しています。空きありますか？とお伺い合わせたいので必要はありません。この8年間、ずっと空いていますから。

今月のカフェ


貸切りでメンバーをご招待しました



毎年行っているクリスマス会を新型コロナウイルス感染防止のため中止とした代わりに、12月25日にカフェを一日貸切りにしてメンバーをご招待しました。いつもは提供する側のメンバーですが、その日はお客様として来店し、スタッフをおもてなししました。皆、嬉しそうにしていたのが印象的でした。



ワーカーズホームの商品はこちらかたでお買い求めいただけます。→



ばっぺーる通信 Vol.08No.07
2021年1月1日発行
発行 一般社団法人むら
神埼県宜野湾市大瀬名 4-6-28
電話 098-955-1692
Eメール info@muraokinawa.org
Web muraokinawa.org